

【活用にあたって】

NASAが土星の衛星に地球外生命が存在する可能性が高いと発表しました(2017.4.13.)。また民間による宇宙旅行の実現が近いと言われています。子どもたちの宇宙への関心は以前にも増して高まっていることでしょう。

そうはいっても宇宙がどんなところか、宇宙での生活がどんなものなのかを知るには、日本では6名の宇宙飛行士(あと1名が現在訓練中)と4名の元宇宙飛行士しか体験していないので、その人たちの体験談を聞いて学ぶしかありません。中でも大西さんは1番最近宇宙に出かけた飛行士です。この記事にあるような体験報告会は大人気で、実際の会への参加は競争率が高いことでしょう。

是非こうした新聞記事を読んで、それをきっかけにして宇宙への関心を更に高め、学んでほしいと思います。

道徳で扱う場合、発展問題をきっかけにして、より道徳価値に迫れるようご配慮をお願いします。

解答例

問1： 115日間

問2： 国際宇宙ステーション(ISS)

問3： マウスの長期飼育実験

発展： (苦手なことを一生懸命やった)経験